
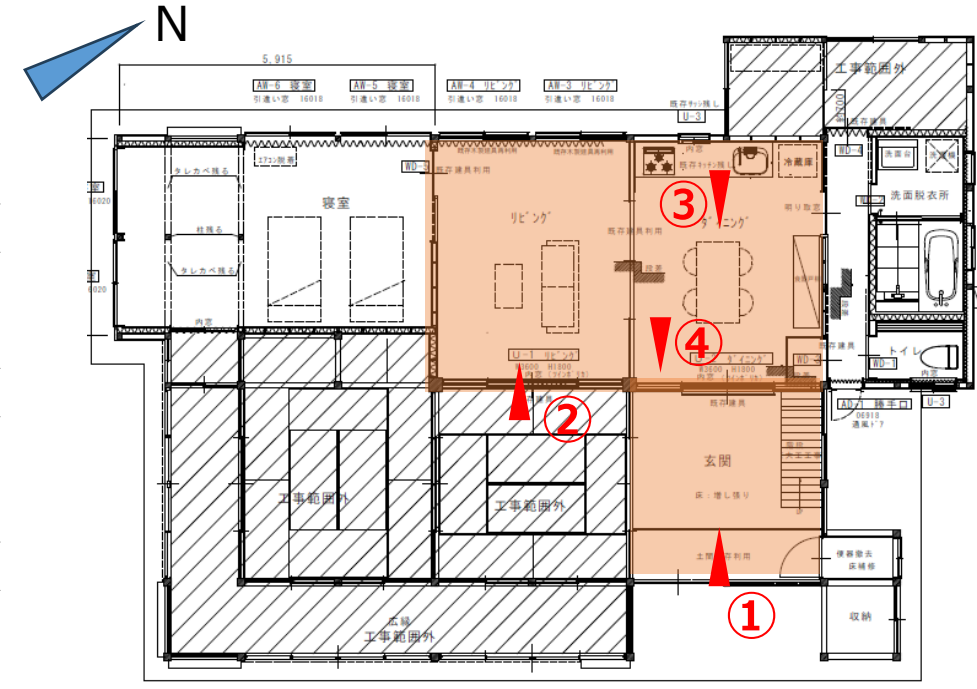


<div><div><div>審査シート</div><div>ジェルコリフォームコンテスト2025</div></div><div>エントリー番号 4-3-0921-0</div></div>	
タイトル 祖父母が残してくれたのは実家という拠り所	
応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください ○戸建て全面 ○マンション全面 ●リビングダイニング ○キッチン ○サニタリー ○個室 ○外まわり ○玄関・ホール	
基本情報	
邸名 S様邸	
築年数 70 年 構造 伝統工法 造 1 階建	
該当部分工事費 900 万円 総工事費 1,640 万円 建築確認申請の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
増築面積 m ² 減築面積 m ² 居住者 15歳未満 人 15歳以上65歳未満 人	
改装面積 46 m ² ※増築・減築の面積を除く 構成 65歳以上 人 ペット	
建物の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報） <input checked="" type="checkbox"/> 施主の居宅 年居住 <input type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用	
所在地 都道府県 静岡県 市町村 藤枝市 完成年月日 2024年12月1日	
施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)	
ご両親が住まなくなり1年ほど空き家状態だった。この家で育った兄弟で維持管理し、有効に使いながらこの家を残していきたい。そして、この家がこの地に残ることが、地域の風景にもなっていくことに喜びを感じる。そのような思いが自分達も快適に過ごせる家へのリフォームへと繋がった。	
プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)	
設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など 古民家の魅力の一つは、空間の抜け感。そこに建具がどう関わっていくか。既存の建具を活かしながら、断熱性能も上げていく。玄関から外の気配も感じながら、北側の山の斜面の季節の変化はそこにいる時間を楽しくする。独立性を保ちながら、抜け感があるLDKを求めキッチンに窓を増やした。	
施主様ご感想：満足度など(140字程度で)	
この地域には、私たちのような古民家がまだまだ残っています。私たちが行った方法・考え方を参考としていただき、壊さないうちに残していこうという家が増えてほしい。そして今の風景を未来に残していけたらいいと思います。そのために、この家をどのように改修したかをぜひ見ていただきたいと思います。	
性能向上の特性（複数選択可）	
<input checked="" type="checkbox"/> 劣化対策 <input checked="" type="checkbox"/> 耐震性 <input checked="" type="checkbox"/> 維持管理 <input checked="" type="checkbox"/> 変索性 <input checked="" type="checkbox"/> 省エネ <input type="checkbox"/> バリアフリー	
選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)	
セカンドハウスで予算は掛けられない。断熱性能等級4程度を目標とし古民家の魅力を引き出しどう実現するかに配慮。	
性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）	
寝室部断熱性能：リフォーム前等級1→リフォーム後等級6 耐震性能：地盤調査を行い、劣化腐朽部分を取替え補強し、現在の耐性能維持	
リフォーム後の平面図	
	

リフォーム前の写真

A

リフォーム前またはリフォーム後の写真（どちらでも構いません）

①

既存引き戸の中央に飾り壁を設け、ダイレクトなDKへの目線を和らげた。

リフォーム後の写真（作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度）

②

ご家族の思い出がよみがえる既存の建具を残し、断熱化。特にシンメトリーのガラス戸が美しいので生かした。

③

④

玄関との一体感は古民家の魅力です。格子戸と断熱引き戸のコラボです。